

# 谷間のゆり

2022年 4月 No.4  
日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団  
関西教区 女性部

## 巻頭言

ラウジー満世先生（サクラ・キリスト伝道所）

ある日、薄暗くなった部屋で本を読んでいた。夢中で読んでいたので全く気付いていなかったのですが、ちょうど部屋に入ってきた人があかりを灯してくれました。パッと明るくなったその瞬間、初めて、「ああ、読みづらかったんだ。暗くてはっきり見えていなかったんだ。」と気づき、光があることの大切さを改めて感じました。皆さんもきっとそのような経験があるのではないのでしょうか。

主のよみがえりの日の朝早く、女性たちが墓にやってきたとき、御使は彼女たちに「恐れることはない。あなたがたが十字架におかかりになったイエスを捜していることは、わたしにわかっているが、もうここにはおられない。かねて言われたとおりに、よみがえられたのである。さあ、イエスが納められていた場所をごらん下さい。」と語りかけました(マタイによる福音書28:5-6)。彼女たちはこの言葉を聞いて、主が納められていた場所が空っぽになっていたことを見ました。その瞬間、主がかねてから語られていたことが、明るい光の下で見るように突然はっきりと二人の心に迫ってきたのではないのでしょうか。それは前々から聞いていたことが突然はっきりとした輪郭をもって迫り、頭だけではなく心と魂で「分かった!」という経験をし、罪の赦しが現実となり、人生が変えられた瞬間でした。

復活の朝は罪と痛みに囚われた私たちに自由を与える主イエスの愛と力と御業が人々に示された朝でした。この朝は主の復活から二千年を経た今も聖書によって私たちに伝えられ、聖霊が心に働いて真理に導いてくださる時に人々の心に救いの喜びを与え続けています。

復活の明るい光に照らされ、心の暗闇と罪を拭い去るこの喜びの朝をもう一度深く味わいましょう。そして聖霊の力によってはっきりと示された救いの喜びを先に知った私たちが、コロナ禍という不安と暗さが増す中で恐れに襲われている多くの人々に届けていきましょう。

## HAPPY EASTER!

P.1

### 巻頭言

ラウジー満世先生

P.2

女性のつどい2021 心のセミナー  
「女性の心の手当て」その後  
セミナーの報告：村上恵子先生  
インタビュー：堺キリスト教会

P.3

セミナー参加者のお証  
薬師寺昭子姉（門真キリスト教会）  
永田政子姉（尾崎基督教会）  
後藤美佐姉（御影神愛キリスト教会）

P.4

堀川寛先生のお話

# 関西教区女性の集い2021 レポート

2021/10/10 講師：堀川寛先生（広島基督教会牧師）

## セミナー「女性の心の手当て」

村上恵子先生（七條基督教会）



私たちの生活がコロナ感染症の影響を受けて2年経ち、クリスチャン女性たちの心は弱ってきていました。教区女性部は臨床心理士であり、また牧師である堀川寛師を講師にセミナー「女性の心の手当て」～変わりゆく状況の中、主に支えられて～を開催しました。ZoomとYouTubeを通してより多くの女性たちに届くように願い配信しました。参加者は74名（20教会）、インターネット視聴のアカウントは184を数えました。女性たちの関心の高さを知ることができます。

人生の中で男性よりも多くの変化を経験するのが女性であると講師は語りました。それゆえ女性は多くのストレスを抱えやすい。傷つきやすく、弱く、精神的に不安定になりやすいと。

しかし、私たちを造られた神様は最高のカウンセラーです。弱ったエリヤに対する神様のお取り扱いに表れています。女性たちは自分の弱さを知り、変化に備えるように。分かち合える仲間を常に持つておくこと。認知のひずみを修正するように、聖書的認知行動療法を教えてくださいました。

講師はまた、教会の牧師夫人たちがストレスの多い状況に置かれていることを語り、視聴者に理解を求めました。いたわり合い、支え合うようにと。

セミナーの最後にはピリピ4:6～7をもって励ましを頂きました。質疑応答の時があり、理解を深めることができました。その後、共に主の前に出、心を注ぎだして祈りました。弱さを抱えている自分のために、姉妹たちのために、牧師夫人たちのために。



## 心のセミナー午後カフェのインタビュー エン堺キリスト教会

**司会（ナオさん）**：心のセミナーを終わって、私はついミストのフレンチクルーラーを買って帰りましたが、皆さんどうですか？上手な息抜きしてますか？

**ゆみちゃん**：私も買いましたよ。家でカフェオレと～。息抜き大事！

**司会（ナオさん）**：そうそう・・・長いコロナ禍の制限がある中、ストレス何とか抜きたいと思うことも多いと思いますが、今日はセミナーの中の神様のカウンセリングのところにはしぼって分かち合えたらいいかな・・・

**アっ子さん**：セミナーとても良かったです・・・いろいろなことを考えさせられました。

エリヤは燃え尽きてしまったんだと思うけど、何かを立派にやりとげようとがんばるより、神様は休んで欲しい回復して欲しいと願っておられるような状況あるよね。心身共に健康になるように・・・話を聞いてもらう人をちゃんと見つける・・・弱さを出せる人になることが必要だと感じた。

**司会（ナオさん）**：そうですね・・・皆さんは自分の弱さについてどうですか・・・弱さを出せるほう？

**アっ子さん**：私は長女で、よくお姉ちゃんだからしっかりしなさいと言われて育ったからか、昔は無理して生きることが当たり前だと思っていた。そのままの自分を自分が許さないようなところがあったかもしれない・・・。最近は弱いところを出さることができるようになって、不思議に祈り合える人が与えられたり・・・神様と素直につながる、人と素直につながる・・・大切だと思う・・・。

**ゆみちゃん**：私は神様を知らない時は弱さを出しにくいタイプだったと思う。人前での自分と家での自分とがあって、会社の自分とかも・・・

**司会（ナオさん）**：うん、私もあった。

**ゆみちゃん**：神様の愛を知って、だんだんありのままの自分を出せるようになってきたかな・・・自分の弱さを出したら、私もそう～とか相手も同じこと体験していて・・・楽になってくるよね。

**ノブねえ**：私は末っ子で、家族にはよく甘えてて、疲れたからちょっとコーヒーいれてとかしんどい時はしんどいとか言えるのがありがたい。職場では心の問題と関わる部分が多いので、ある意味とても大変だけど・・・その分神に必死で頼ってる。大変な分、揺さぶられないように・・・礼拝に出ることはとても大切だと感じてる。

**司会（ナオさん）**：そうですね。頼ること、神の軸を離れないこと・・・大事ですよ。

**アっ子さん**：あと、女の人はお茶を飲んで、ぺちゃくちゃ話すことのできる誰かが必要だよ・・・

**ゆみちゃん**：うん必要。ただ普通に話しをしてたら、この間こんなことあったからと自分の弱いところや祈って欲しい・・・という所も自然と出てくるからね。

**ノブねえ**：・・・いろいろご褒美もね・・・

**みんな**：そうそうご褒美だいじ～・・・何が？・・・甘いもの、コーヒー、温泉・・・そうそう！・・・end



## 薬師寺昭子姉

門真キリスト教会

# セミナー参加者のお証

ハレルヤ、主を賛美いたします。

関西教区の10月10日の女性の集いをオンラインで参加させていただきました。私の記憶にあることを書かせてもらいます。講師の堀川寛先生とは、私はお会いしたこともお話を聞いたこともありませんでした。でも、カウンセリングをされる先生はどんなお話をしてくださるのか、すごく楽しみでした。列王記上のエリヤのお話の中で神様はエリヤにカウンセリングをされたと聞き、どのようにされるのだろうかという興味を持ちました。

私の心に残ったことは、神様は語りかけの中で、責めることも、励ますこともせず、エリヤに語らせたことでした。日常生活の中で人と接する時、大切なことだと思いました。次に話されていた女性の特徴についての話は、色々と違いを聞きました。改めて聞くと自分では分からないこともありました。

また、女性ならではの問題について、女性だけではないと思いますが、特に女性は変化によってストレスになり、うつ病になることが多いようです。最近ではコロナ禍のせいでうつ病になっている人が増えているようです。その人たちの話を聞いてあげられたらと思います。

次の牧師夫人が抱えるストレスについて、お話を聞いて普段接している時は余り感じませんでしたが、大変なストレスを抱えているのだと改めて感じました。同労者であるストレスは私も理解できます。私も主人と同じ会社に勤めていましたから。神様は人間の心を知り尽くしておられますが、カウンセリングの先生は大変なんだと感じました。

## 永田政子姉

尾崎基督教会

女性セミナーに参加して特に心に残ったのは、①神様のカウンセリング（エリヤのいやし）でした。祈りによって様々な奇跡を体験してきた大預言者エリヤも、王妃イゼベルの脅迫の言葉に恐れをなし、荒野へ逃げ、死を願うほどに。「大預言者でも死を願い、心を病んでしまう事がある。主に用いられているからと心の病にかからないという事はない」とのこと。

ここで神様がなさった事は、御使いを遣わし、焼いたパンと水が与えられ、また眠り、休養と栄養が与えられてエリヤは力を得ます。神様は「エリヤよ、ここで何をしているのか」と語りかけられます。

「カウンセリングとは、その人の気持ちを話させる事が大事で、説教やアドバイスはとんでもない。自由に話せるような質問をする」との先生の言葉でした。

これまで、私にも心の病の人と関わる機会が何度かあり「休養をとる事」「環境を変える事」の知識はありましたが、対処のしかた、接し方について深く教えられ探られる事ばかりでした。私自身も夫と死別した数年間を思い返すと軽いうつ状態だったのだと理解できました。エリヤの心を知り尽くしておられる神様が、責める事も励ます事もせずエリヤに語らせる「何をしているの」「どうしたの」と、愛に満ちた神様の問いかけに学びたいと思います。

## 後藤美佐姉

御影神愛キリスト教会

ハレルヤ！主の御名を賛美します。

この度、2021年10月10日(日)に開催された「関西教区女性の集い心のセミナー」でいただいた恵みをお証しさせていただきます。

心のセミナーというタイトルに魅力を感じ、期待を持って参加させていただきました。講師の堀川寛先生が

- 神様のカウンセリング（エリヤの癒し）
- 女性の特徴（男性との違い）
- 牧師夫人が抱えるストレス
- 女性の心の手当て

という4つの分野から分かりやすく語ってくださいましたが、その中のエリヤの癒し 列王記第一19章1～18節を通して、クリスチャンであれ誰であれ鬱病を患う可能性があるということが特に教えられました。

そして、完全な神様のカウンセリングによって回復していったエリヤから、①休養②栄養③原因から離れる④会話という4つの回復要素を学ぶことができ、神様の素晴らしさを改めて感じました。

それと同時に、逆にいえばこの4つのポイントに気をつけていけば鬱になることが防げるのでは？とも思え、気をつけていきたいなと思いました。ただでさえストレスを感じるこの社会の中、コロナ禍でもっとストレスを感じるが増えた今、心の健康を保つための学びができたことを感謝しています。

## 堀川寛先生のお話

広島基督教会（三滝グリーンチャペル）牧師

この度は大切なセミナーで奉仕する機会を与えてくださり、ありがとうございました。実は、男性である私が「女性の心の手当て」についてどのようにお話ししようかずいぶん迷いました。そもそも私にその資格があるのか、とも考えました。“このテーマで話すのなら、まず私の心の手当をして！”と、私の最も身近な女性から言われそうな気がして、今回の奉仕は最後まで妻には内緒でした（笑）。

エリヤのエピソードなど、いろいろなお話をさせていただきましたが、終わった後で一番大切なことをお話ししていなかったことに気づきました。それは、「誰かの手当てをすることが自らの手当てになる」ということです。昨今の風潮で私が危惧していることは、「まず自分が幸せにならなければ誰かを幸せにすることはできない」という考え方です。幼児教育に携わる人たちを対象にした講演会で、私の前にお話しされた有名な？保育士さんが、「まず保育士自身が幸せにならないと、子どもたちを幸せにできません」と言われました。私はこの発言に腹が立ち、「もしそうなら誰も幸せにすることはできません！」と述べました。講演会後のアンケートでは一意外なことに、ほとんどの人たちが私の意見に賛同してくれました。そして、「自分が辛いときでも、子どもたちの幸せ

そうな笑顔が私を幸せにしてくれます」というようなコメントがたくさんありました。彼らの多くはクリスチャンではありません。しかし、無意識のうちに「何事でも、自分にしてもらいたいことは、ほかの人にもそのようにしなさい。」（マタイ7:12）という黄金律を守りそれによって幸せを感じていたのです。

イエス様は、ご自分の幸せをすべて捨てて、私たちに仕えてくださいました。私たちは彼の弟子です。彼のように生きること、すなわち自分自身を手当てする前に、誰かの手当てをすることを目指すべきです。そして一とても不思議なことに、誰かの心の手当てに関わるとき、私たち自身の心が癒やされていくのです。「あなたも行って同じようにしなさい。」（ルカ10:38）というイエス様の言葉が心に響いてきます。



堀川寛牧師  
プロフィール  
中央聖書神学校教師（学監）  
公認心理士、臨床心理士  
広島県スクールカウンセラー  
不登校児のためのフリースクール主催（1997～2000年）  
ひきこもり状態にある方々の支援（2008年～）  
元広島刑務所教誨師  
聖書ソフト「Jバイブル」開発

## 2022年秋の女性集会のご案内

日時：2022年10月23日（日）



講師  
三箇豊実先生  
郡山キリスト教会牧師

「ふんばれ！クリスチャン女性」

～泣いて笑って乗り越えよう～